

(国内第1号)環境省のカーボン・ニュートラル認証制度で 弊社のカーボン・ニュートラル計画が承認されました

日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮 雅也）は、2008年7月に「カーボン・ニュートラル宣言」を発表し、2012年度排出分のカーボン・ニュートラル化に向け、バリューチェーン全体での環境負荷低減に努めています。

このたび、弊社のカーボン・ニュートラル計画が、環境省の設置したカーボン・ニュートラル認証委員会（有識者で構成）の承認を得て、カーボン・ニュートラル認証制度において計画登録されました。この計画登録は国内第1号となります。なお、カーボン・ニュートラル認証委員会での審査に先立ち、BSIグループジャパン株式会社（社長：竹尾 直章）の検証を受けています。

なお、計画登録の具体的な内容については、以下リンク先よりカーボン・ニュートラル認証制度事務局のウェブサイトをご覧ください。（<http://jcs.go.jp/cn/companylist.html>）

弊社は、今後もバリューチェーン全体での環境負荷低減に努め、持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

※「カーボン・ニュートラル」とは・・・

企業活動で排出されるCO₂排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行ったうえで、削減が困難な部分については、排出権を購入（カーボンオフセット）するなどしてCO₂排出量を埋め合わせする（ゼロにする）行為のことです。

※「カーボン・ニュートラル認証制度」とは・・・

カーボン・ニュートラルの取組に関する信頼性を構築するために、環境省の策定したカーボン・ニュートラル認証基準に基づき、2011年9月15日に設立された制度です。「カーボン・ニュートラル認証」とは、申請者の対象期間における取組みが、カーボン・ニュートラルを実現していることを認証するもの。「カーボン・ニュートラル計画登録」とは、カーボン・ニュートラル認証に至るまでの手続きが、計画期間内に完了する計画（体制）が適切であることを確認し、登録するもの。

※BSIグループについて

BSI（英国規格協会）は、1901年に英国貿易産業省の支援を受けて設立された世界で最も古い歴史を持つ国家規格協会です。世界100カ国以上でISOを中心としたマネジメントシステムの認証・各種検証およびトレーニングのサービスを提供し、ISO認証件数は6万件を超える実績を誇ります。BSIグループジャパンは、BSIの日本法人です。

対象範囲（組織の境界）	日本興亜損害保険株式会社
対象期間	2012年4月1日～2013年3月31日
対象活動	スコープ1：都市ガス、LPガス、灯油、重油、社有車使用による排出 スコープ2：電気、熱の利用による排出 スコープ3：交通機関、宿泊、紙・印刷、物流、社外利用、連結会社（海外含む）のエネルギー利用による排出
自助努力目標	20%以上削減（基準年度2006年度）
排出量試算値	約42,000 t-CO ₂



以上